

# 長野県短期大学紀要

第67号

2012年

## 目 次

### <総合科学系>

#### 研究ノート

- 長野市鬼無里の「食の文化祭—冬」における中山間地域活性化の取り組みと食育の試み  
 .....中澤 弥子 1

#### 論 文

- コレステロール添加高脂肪食飼育ラットの血漿脂質に及ぼす各種キノコの影響  
 .....志塚 ふじ子・松澤 恒友・滝沢 潤・市川 昌紀 15
- HepG2 細胞の増殖抑制におけるアミノレブリン酸の効果  
 .....横山 芽衣子・泉 可也・田中 徹・志塚 ふじ子 23
- 佐久鯉及び福島県産鯉の脂肪酸組成の比較 .....小木曾 加奈・唐沢 秀行・吉岡 由美・中澤 弥子 29
- 保育園での活動内容と歩数調査による園児の運動量の関係  
 .....吉岡 由美・戸井田 英子・佐藤 晶子・小木曾 加奈・中澤 弥子 33
- 集団給食運営における献立パターンと食材料費についての検討  
 .....佐藤 晶子・戸井田 英子・中澤 弥子・村澤 初子・吉岡 由美 43

### <総合文化系>

#### 研究ノート

- インターネットの利用による中国語教育の実践報告—中国国際放送局と結ぶ双方向中国語会話学習—  
 .....立石 昌広・鄧 徳花 53

#### 論 文

- 「お任せ型住民投票」の意義と課題—長野県内における住民投票を中心として— .....野口 暢子 59
- エマソンとウィリアム・ジェイムズ—プラグマティズムとは何か— .....高梨 良夫 69
- 「オーセンティック」な英語コミュニケーション・タスク導入の試みにおける課題と可能性について  
 .....カチョフ シェロ 79
- 英語の間接疑問文内の主語・助動詞倒置—第二言語獲得における UG の関与について—  
 .....中島 基樹 85
- 擬音語・擬態語の考察—『注文の多い料理店』を通して— .....清水 登・周 桂芳 89
- 日本近代演劇における『千夜一夜物語』の受容史 (2) .....ナグラ ハフイズ 97
- 明治中期の長野県の女子教育の実態と背景—『信濃教育会雑誌』・『信濃毎日新聞』を中心に—  
 .....清水 登 107
- 資 料
- 京都諏訪氏の鷹書—天理大学附属天理図書館蔵『鷹間書少々』全文翻刻— .....二本松 泰子 115
- 長野県短期大学紀要規程 ..... i

## CONTENTS

A Report on Intermediate and Mountainous Area “Food Culture Festival - Winter - ” and Dietary Education in Nagano City - Kinasa .....	Hiroko NAKAZAWA	1
Effects of Some Edible Mushrooms on Plasma Lipids in Rats Fed High Fat Diets Supplemented with Cholesterol .....	Fujiko SHIZUKA, Tsunetomo MATSUZAWA, Jun TAKIZAWA and Masaki ICHIKAWA	15
Effect of Aminolevulinic Acid on Inhibition of HepG2 Cell Proliferation .....	Meiko YOKOYAMA, Yoshiya IZUMI, Toru TANAKA and Fujiko SHIZUKA	23
Comparison of Fatty Acid Compositions between Saku and Fukushima Carp .....	Kana KOGISO, Hideyuki KARASAWA, Yumi YOSHIOKA and Hiroko NAKAZAWA	29
An Investigation of the Relationship between Day Care Activities and the Children’s Amount of Exercise .....	Yumi YOSHIOKA, Eiko TOIDA, Akiko SATO, Kana KOGISO and Hiroko NAKAZAWA	33
A Study on the Relation of Menus and the Cost of Ingredients for Mass Feeding Management .....	Akiko SATO, Eiko TOIDA, Hiroko NAKAZAWA, Hatsuko MURASAWA and Yumi YOSHIOKA	43
A Report on the Practical Education by Internet in Chinese Class .....	Masahiro TATEISHI and Dehua DENG	53
Referendum in Nagano-Prefecture .....	Nobuko NOGUCHI	59
Emerson and William James - What is Pragmatism ? - .....	Yoshio TAKANASHI	69
Tasks for Authentic English Communication .....	Cheryl KIRCHHOFF	79
Subject-Auxiliary Inversion in English Indirect Questions - The Role of UG in Second Language Acquisition - .....	Motoki NAKAJIMA	85
An Analysis of Imitative Words in “ <i>The Restaurant of Many Orders</i> ” .....	Noboru SHIMIZU and Zhou GUIFANG	89
The Reception of the “ <i>One Thousand and One Nights</i> ” On the Japanese Modern Theatre (2) .....	Naglaa HAFIZ	97
On Women’s Education in Nagano Prefecture during the Middle Period of the Meiji Era .....	Noboru SHIMIZU	107
Book of the Falconry that the Suwa Clan who Lived in Kyoto Owned - Whole Sentence Introduction of “ <i>Takakikigakisyouyou</i> ” of the Tenri Central Library Possession - .....	Yasuko NIHONMATSU	115
Journal of Nagano Prefectural College: Instructions to Authors .....		i

## 執筆者紹介（目次順）

中澤 弥子	長野県短期大学	生活科学科	教授
志塚ふじ子	長野県短期大学	生活科学科	教授
松澤 恒友	信州大学	工学部物質工学科	教授
滝沢 潤	信州大学	工学部物質工学科	研究員
市川 昌紀	JA 中野市		
横山芽衣子	長野県短期大学	客員研究員	
泉 可也	株式会社 Biomaterial in Tokyo		
田中 徹	SBI ファーマ株式会社		
小木曾加奈	長野県短期大学	生活科学科	講師
唐沢 秀行	長野県工業技術総合センター	食品技術部門加工食品部	主任研究員
吉岡 由美	長野県短期大学	生活科学科	講師
戸井田英子	長野県短期大学	生活科学科	助手
佐藤 晶子	長野県短期大学	生活科学科	助手
村澤 初子	長野県短期大学	生活科学科	助教
立石 昌広	長野県短期大学	多文化コミュニケーション学科	教授
鄧 徳花	長野県短期大学	客員研究員・中国国際放送局	日本語部
野口 暢子	長野県短期大学	多文化コミュニケーション学科	助教
高梨 良夫	長野県短期大学	多文化コミュニケーション学科	教授
カチョフ シェロ	長野県短期大学	多文化コミュニケーション学科	助教
中島 基樹	長野県短期大学	多文化コミュニケーション学科	助教
清水 登	長野県短期大学	多文化コミュニケーション学科	教授
周 桂芳	長野県短期大学	客員研究員・中国湖南省衡陽市桜花日本語専門学校	校長
ナグラ ハフィズ	エジプト芸術アカデミー	言語翻訳研究センター	日本文化科 助教授
二本松泰子	長野県短期大学	多文化コミュニケーション学科	助教

---

## 長野県短期大学紀要 第67号

2013年2月26日 印刷

2013年2月28日 発行

編集・発行人  
発行所

図書館・紀要委員会  
長野県短期大学  
〒380-8525 長野市三輪8-49-7  
電話 026-234-1221 FAX 026-235-0026

印刷所

日本ハイコム株式会社  
〒399-0651 塩尻市北小野4724  
電話 0263-56-2111 FAX 0263-56-2398

---

# 長野県短期大学紀要規程

## (趣 旨)

第1条 この規程は、長野県短期大学図書館・紀要委員会規程第2条第3号及び第9条の規定により、「長野県短期大学紀要」(欧文訳 The Journal of NAGANO PREFECTURAL COLLEGE、以下「紀要」という。)の投稿、審査、編集及び発行について、必要な事項を定めるものとする。

## (目 的)

第2条 紀要は、長野県短期大学(以下「本学」という。)における教育研究活動等を公表することにより、その成果を本学の教育研究に還元するとともに広く学術の発展に寄与することを目的とする。

## (投稿者の資格)

第3条 紀要に投稿できる者は、次に掲げる者とする。

- (1) 常勤教職員、特任教員及び非常勤講師
- (2) 担当教員の指導を受けた学生
- (3) 客員研究員
- (4) 図書館・紀要委員会(以下「委員会」という。)から依頼を受けた学外の者
- (5) (1)から(4)までに掲げる者が筆頭執筆者である場合の学外の共同研究者

## (原稿の種類及び内容)

第4条 原稿の種類は、論文、作品、研究ノート及びその他とし、その内容は未発表のものとする。

## (執筆の留意事項)

第5条 原稿の執筆に関する留意事項は、別表に掲げるとおりとする。

## (原稿締切日及び発行日)

第6条 原稿締切日及び発行日は、委員会が年度ごとに定める。

## (投稿の手続き)

第7条 投稿希望者は、原稿の種類及び表題を、委員会が定める応募期間内に委員会に申し出る。

2 投稿者は、次の区分により、原稿等を委員会が定める原稿締切日までに委員会へ提出するものとする。

- (1) 論文 原稿3部、紀要投稿カード(様式1)及び採用決定後に最終原稿の電子ファイルの入った電子記録媒体
- (2) 論文以外 原稿1部、紀要投稿カード(様式1)及び原稿の電子ファイルの入った電子記録媒体

## (研究対象への倫理的配慮)

第8条 原稿の内容となる研究の実施に当たっては、長野県短期大学教育・研究活動等倫理規程に基づき、対象者の人権に配慮するとともに、講じられた倫理的配慮については原稿に明記する。

## (査 読)

第9条 論文については、委員会が選任する査読者による査読を行う。

2 査読者は、論文ごとに本学教員から2名を選任する。ただし、本学に適任者がいない場合は、外部の専門研究者に査読を依頼する。

## (審査及び採否の決定)

第10条 論文については、査読者による査読票、査読票に対する執筆者の回答書(様式自由)及び修正原稿等に基づき、委員会において審査し、採否を決定する。なお、論文以外の投稿原稿については、委員会の委員の中から選任した編集担当者1名の判定報告(様式自由)に基づき、委員会において審査し、採否を決定する。

2 委員会は、採択された論文等について、紀要掲載決定書(様式2)を投稿者に発行する。

3 投稿原稿の審査に関して必要な事項は、別に定める。

(編集)

第11条 委員会は、採用が決定された原稿に基づき紀要の編集を行う。

(校正)

第12条 執筆者による校正は初校のみとし、2校以降は原則として執筆者校正に基づき委員会が行う。なお、校正段階での内容の変更は認めない。

(別刷)

第13条 原稿1編につき別刷20部を執筆者に無料で配付する。20部を超えて希望する場合は、超えた部数に係る経費は執筆者の負担とする。

(著作権)

第14条 紀要に掲載された論文、作品、研究ノート等(以下「著作物」という。)の著作権は執筆者に属するが、紀要の電子化及び公開化を含む著作物の利用権は、本学に属する。

附 則 (平成24年6月27日教授会承認)

- 1 この規程は、平成24年6月27日から施行する。
- 2 「紀要投稿要領」及び「紀要投稿要領 別記(研究報告の形式)」は廃止する。

(別表)

原稿の執筆に関する留意事項

#### 1 使用言語

使用する言語は、原則として日本語及び英語とする。

#### 2 原稿の構成

##### (1) 論文原稿

原則として、①表題(日本語と英語)、②著者名(日本語と英語、複数名の場合は貢献順)、③所属(日本語と英語で、その教育・研究を行ったときの所属と現所属、学科・専攻及び職位を記入する)、④要約(日本語と英語)、⑤5つ以下のキーワード(日本語と英語)、⑥本文及び⑦文献(引用文献又は参考文献)を含むものとする。

第1ページに①、②、④及び⑤を記載し、③は脚注とする。なお、⑦は論文の末尾に置く。

##### (2) その他の原稿

原則として論文に従うが、不必要なものは省略できる。

#### 3 原稿の量及び形式

原稿は、A4判用紙を使用し、論文、研究ノート、その他のいずれも1編の長さは、原則として刷り上がり14ページ以内とする。なお、原則として横書き(刷り上がり1ページ23字×42行、2段組)、縦書き(刷り上がり1ページ29字×30行、2段組)とし、英文の場合は、刷り上り1ページは、1行半角43字×46行、2段組とする。

#### 4 用語の標準

用語の標準については、各所属学会・学会誌等の投稿規定に準ずる。

#### 5 図と表と写真

図、表、写真等はそのま印刷できるものとする。また、縮小率(大きさ)と挿入箇所を原稿中に明示する。

#### 6 文献の記載方法

文献の記載については、各所属学会・学会誌等の投稿規定に準ずる。